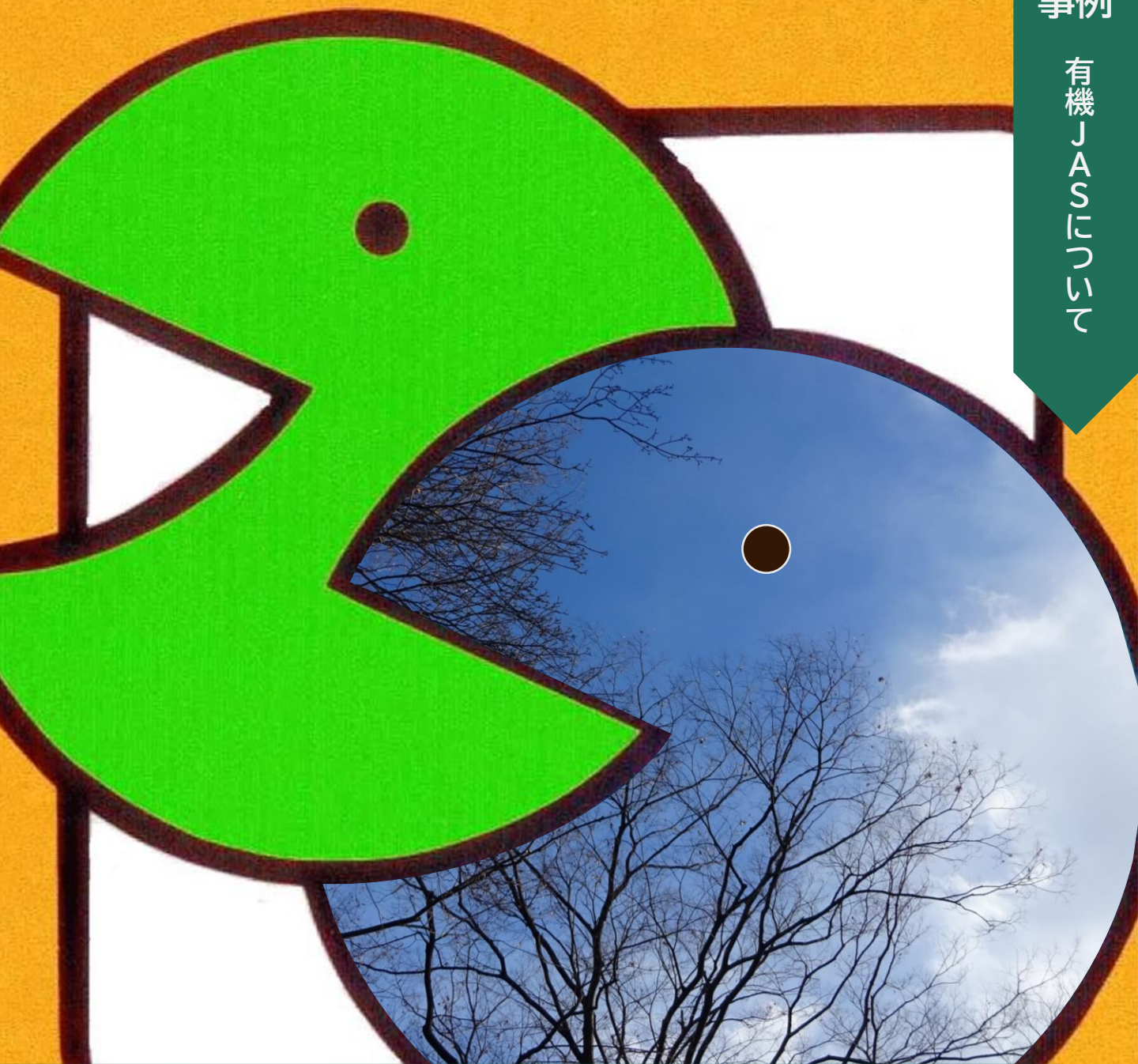


2025
2

消費者の部屋通信

事例

有機JASについて



展示

ワイルドな「見取り図」が“和歌山林業”の魅力を発信！！
甘くて美味しいエネルギー ～私たちを支える砂糖の世界～
おいしいだけじゃないよ！チョコレート・ココア

1月の「消費者の部屋」の展示を紹介します

1月14日～1月17日 ワイルドな「見取り図」が“和歌山林業”の魅力を発信！！

和歌山県が作成した人気芸人「見取り図」のお二人が登場する林業PR動画を放映するとともに、パネルや実物を使って“和歌山林業”の魅力を発信



(入場者数:431人)

1月20日～1月24日 甘くて美味しいエネルギー ～私たちの生活を支える砂糖の世界～

砂糖について、甘さの付与以外にも様々な効能があることや、原料となるさとうきび・てん菜の重要性などを紹介するとともに、綿菓子作り体験を実施。



(入場者数:909人)

1月27日～1月31日 おいしいだけじゃないよ！チョコレート・ココア

チョコレートやココアの持つ効能・栄養、製造工程、原料であるカカオ豆を取り巻く課題等について、パネルを用いるなど分かりやすく紹介するとともに、原材料や製品を多数展示。また、カカオ豆の焙煎と、焙煎したてのカカオ豆の試食、チョコレートの製造実演やココア飲料の試飲などを実施。



(入場者数:1,260人)

▶ デジタル展示

過去に実施した「消費者の部屋」展示の様子を、ホームページ上で一部動画でも配信しています。ぜひご覧ください。



今後の展示スケジュール

期間	展示名	展示内容
2月10日 ～ 2月14日	食生活の中の機能性成分の役割とその素材	日常的に食べている穀類、野菜、果実、魚介類には、オリゴ糖や食物繊維、カロテノイドやポリフェノール、DHA・EPAなど、健康維持に欠かせない有効成分が含まれています。このような成分を適切に摂取できるように、各素材と成分の特徴を生かして製造された食品に、特定保健用食品や機能性表示食品があります。これらの食品と素材の展示とともに、各成分の身体での役割や働きなどを紹介します。
2月17日 ～ 2月21日	本の森に出かけよう～みちかな樹木には魅力がいっぱい～	私たちの身近にある様々な樹木。山や庭、公園、街路樹など、いつも見ている樹木。私たちは樹木を、木材や花、葉、実、樹皮のほか成分など工夫して利用してきました。そんな身近で役立つ樹木たちを、イラストパネルとリーフアート(葉っぱの切り絵)で紹介します。 また、リーフアートのワークショップ(しおり作り)を開催します。
2月25日 ～ 2月28日	食文化を知ろう！ 文化庁「100年フード」・ 「食文化ミュージアム」 の取組紹介	文化庁では、豊かな自然風土や歴史に根差した多様な食文化の継承・振興の取組を進めています。世代を超えて受け継がれ、その地域で長く愛されてきた食文化を「100年フード」と名付け、また、食文化への学びや体験の提供に取り組む施設を「食文化ミュージアム」として、食文化振興に関わる活動を応援しています。当展示では、100年フード・食文化ミュージアムの認定事例の紹介や、動画の放映、100年フード関連商品の紹介をいたします。数量限定で試供品もご用意予定です！
3月3日 ～ 3月7日		食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。
3月10日 ～ 3月14日	東北3県の現在(いま)と、私たちが創る未来～東日本大震災から14年を経て～	東日本大震災の発生を受けて、東北3県で震災を乗り越え活躍する生産者の取組や観光・製品の魅力、農林水産省としての食品の安全性の確保に関する取組などについて、パネル展示や動画の放映、福島県内高校の生徒によるミニ講座等により、ご紹介いたします。 また、展示に関連し、名産品の試食、販売も行う予定です。
3月17日 ～ 3月21日	〈仮題〉 今こそ朝食習慣を見直そう～欠食率ゼロを目指して～	朝食は日々の栄養バランスや生活リズムと関係しているにも関わらず、日本人の約12%の方は朝食を食べていないというのが現状です。 当展示では朝食に関する理解をより一層深めていただくため、朝食の重要性やメリットをパネル等でわかりやすく掲示するとともに、欠食率改善に向けた民間企業の取組事例等もご紹介いたします。
3月24日 ～ 3月28日		食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。

展示内容等は変更することがございますので、最新情報は消費者の部屋展示ホームページをご確認ください。

「消費者の部屋」では、過去の展示の様子や今後の展示予定などをホームページで公開しています。



展示HP

消費者の部屋とは？

農林水産省北別館の1階にて、農林水産行政に関する展示を行っています。
「霞ヶ関」駅 A5出口すぐの北別館入口から入館していただくと便利です。

問合せ先:03-3591-6529 (平日10:00～17:00)



展示室のとなりの「資料閲覧室」では、食べ物や農林水産業に関する書籍などをご覧いただけます。

入館手続きは不要です。
是非お越しください！



1月の消費者相談状況を紹介します

農産物の価格 に関する意見が最多
米、キャベツの価格が高い

Topic 食料供給困難事態対策法 について

令和6年の通常国会で成立した「食料供給困難事態対策法」について詳しく知りたいとの問合せ

食料供給困難事態対策法について



▶ 相談者の内訳

項目	件数	比率
一般消費者・消費者団体	141件	65%
中学生以下(こども相談)	17件	8%
相談業務関係者	17件	8%
事業者	15件	7%
農林水産業従事者	15件	7%
高校生・大学その他の学生	1件	0%
マスコミ関係者	1件	0%
その他	11件	5%

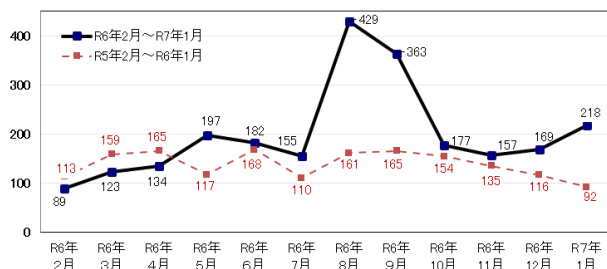
▶ 相談区分の内訳

項目	件数	比率
物価、販売・サービス、輸出入・貿易等	66件	30%
法令・制度	32件	15%
品質・規格・基準、機能・効能、商品知識	19件	9%
統計	14件	6%
食品の安全・衛生	12件	6%
食品表示	12件	6%
農水省の事業	9件	4%
その他	54件	24%

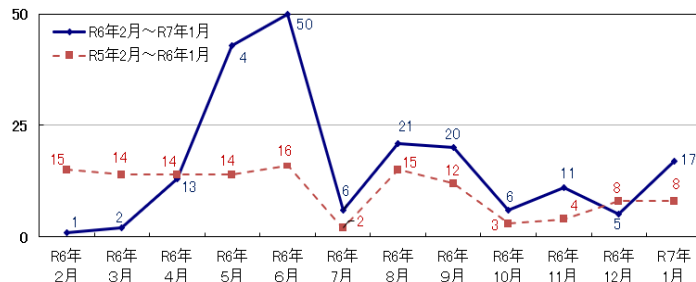
※ 件数は、関連する相談区分をまとめて集計

1月の消費者相談件数は 218件、こども相談件数は 17件 でした。

▶ 消費者相談件数(月別)



▶ こども相談件数(月別)



問合せ先

消費者相談 : 03-3591-6529 (平日10:00～17:00)
こども相談 : 03-5512-1115 (平日10:00～17:00)



1月に寄せられた消費者相談の事例を紹介します

？ 購入した農産物に有機JASマークが付いています。これはどういったものですか。また、マークの下に書いてある文字や番号は、何を表しているのですか。

有機JASマークは、有機JASを満たす農産物などに付されるものです。マークの近接する箇所には認証機関の名称と、認証番号が表示されます。

まず、「JAS」とは？

農林水産・食品分野において農林水産大臣が定める、日本の国家規格(Japanese Agricultural Standards：日本農林規格)です。

現在食品に付すことのできるJASマークは3種類あり、有機JASマークはそのうちのひとつです。

国内における影響力と信頼性は高く、また海外取引においても客観的で説得力のある説明・証明、信頼の獲得につながるなどといった活用事例があります。



JASマーク



有機JAS
マーク



特色JAS
マーク

「有機JAS」とは？

POINT

有機食品のJASに適合した生産が行われていることを、登録認証機関によって検査及び認証された事業者のみが貼ることのできるマークです。

対象となる食品 … 農産物、加工食品、飼料、畜産物及び藻類

マークについて



認証機関名
認 証 番 号

有機JASマークは、太陽と雲と植物をイメージしたマークです。

※ 認証機関は、略称でも可です。

※ 認証番号は、規定により記載しなくても良い場合があります。

規格の内容

例えば、有機農産物であれば、生産方法の基準として

- ✓ 堆肥等による土作りを行い、播種・植付け前2年以上及び栽培中に(多年生作物の場合は収穫前3年以上)、原則として化学的肥料及び農薬は使用しないこと
- ✓ 遺伝子組換え種苗は使用しないこと

などが規定されています。

- ▶ この「有機JASマーク」がない農産物、畜産物及び加工食品に、「有機」、「オーガニック」などの名称の表示や、これと紛らわしい表示を付すことは法律で禁止されています。
- ▶ 登録認証機関は、認証を行った生産農家や製造業者等が認証後も有機JASに基づいて生産を行っていることを確認するため、最低1年に1回、調査を行うことになっています。

有機JASマークは、第三者機関から認証を受けた信頼の証です。

参考

農林水産省ホームページ

- ①JASってどんな制度？「JAS制度について(令和6年7月版)」
- ②有機食品の検査認証制度



①はこちら



②はこちら

1月の学校訪問状況を紹介します

学校訪問とは？

小・中・高校の修学旅行や校外学習のグループ活動をされる生徒さんを対象に農林水産省への訪問を受け付けています。

展示見学・農林水産省の業務説明・省内見学を行います。



1月21日
広島県東広島市立
向陽中学校(16名)



1月23日
神奈川県川崎市立
東橘中学校(13名)



1月31日
神奈川県川崎市立
麻生中学校(4名)

生徒さんから寄せられた質問

海洋ごみと関係ないように見えて、実は関係あるものがありますか。

回答

漁業の分野では、漁網やロープ、ブイといった漁具に多くのプラスチック素材が導入されています。

これらが波浪等により流失すると、漁獲能力を持ったまま海洋にとどまるため、海洋生物が絡まって死亡してしまいます。

また、使用済みの漁具は、塩分・海洋生物の付着物が多いこと、複数の素材が組み合わさって製造されていることからリサイクルが困難です。

そのため、水産庁では

- ・漁具の適正処理、漁業者による海洋プラスチックごみの持ち帰りの推進
- ・海洋流失に備え、生分解素材を用いた漁具の開発
- ・マイクロプラスチックの魚介類への影響調査

などの取組を行っています。

生徒さんから寄せられた感想(抜粋)

農林水産省への訪問を機に「働くこと」や「行政の仕事」について見聞を広げることができたことを嬉しく思います。

食料自給率向上には、国産品の選択などといった個人の行動が鍵となる点が新たな発見でした。

地方における「消費者の部屋」を紹介します = 関東農政局 =

「消費者の部屋」では、

定期的に展示テーマを変え、消費者の皆様へ、身近な食生活に関する情報や、農林水産省の取組みを分かりやすくお伝えできるよう工夫して展示を実施しています。

関東農政局のホームページ上でも、消費者の皆様へ、様々な情報発信を行っています。



詳細はこちら



消費者の部屋「特別展示」

合同庁舎2号館1階のエントランスホールなどでテーマと期間を決めて、実施しています。

- ▶ 消費者の皆様へ農林水産省の主要な施策を紹介
- ▶ 令和6年度は、食育、棚田、食品ロス、農業遺産など**10のテーマ**について紹介
- ▶ 写真や図表などを活用して、消費者の皆様へ分かりやすくパネル展示を行うとともに、クイズ形式で楽しみながら学習できるように工夫

特別展示の取組内容はこちら



「食育」展示の様子

移動消費者の部屋

関東農政局管内の図書館や様々なイベント会場で開設し、より多くの消費者の皆様に向けて、食と農の情報を発信しています。

- ▶ 川口市立中央図書館において、夏休みイベントとして、食育や「あどりの食料システム戦略」の展示、アンケート調査を実施しました。



展示の様子

- ▶ 江東区で開催された「東京都味わいフェスタ2024」において、「都市住民と農業を結ぶ」をテーマに、展示と冊子・資料の提供、アンケート調査を実施しました。



イベントの様子

- ▶ 代々木公園で開催された「第16回東京都食育フェア」において、「楽しみながら食を育もう」をテーマに、展示と冊子・資料の提供、クイズスタンプラリーやアンケート調査を実施しました。



イベントの様子

関東農政局「消費者の部屋」は、

JRさいたま新都心駅から徒歩7分、さいたま新都心合同庁舎2号館1階に展示コーナーを開設しています。

問合せ先

〒330-9722

埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館

関東農政局 消費・安全部 消費生活課 Tel:048-740-0359(直通)

2月の地方における「消費者の部屋」の展示予定をお知らせします

各地方農政局等	展示期間	展示テーマ
北海道農政事務所 (北海道札幌市)	1月6日(月)～2月28日(金)	地理的表示制度の紹介
東北農政局 (宮城県仙台市)	2月3日(月)～2月28日(金)	花っていいよね!「フラワーバレンタイン」
関東農政局 (埼玉県さいたま市)	2月3日(月)～2月28日(金)	2025フラワーバレンタイン ～花は自由なラブレター～
北陸農政局 (石川県金沢市)	2月3日(月)～2月28日(金)	植物防疫・動物検疫 ～水際で日本の農畜産業を守る仕事～
東海農政局 (愛知県名古屋市)	1月24日(金)～2月12日(水)	我が国の食料自給率・食料自給力指標
	2月14日(金)～3月4日(火)	輸出拡大を目指す! 東海地域の取組
近畿農政局 (京都府京都市)	2月10日(月)～2月28日(金)	動物検疫制度をご存じですか? ～家畜伝染病の国内侵入を防止するため に～
中国四国農政局 (岡山県岡山市)	2月3日(月)～2月21日(金)	3 LOVE STORIES ～何気ない日常に花束を～
	2月25日(火)～3月14日(金)	農村地域の更なる振興を目指して(仮)
九州農政局 (熊本県熊本市)	2月10日(月)～2月21日(金)	植物防疫について(日本の植物検疫制度)
	2月25日(火)～3月7日(金)	地域ブランドを守る 地理的表示(GI(ジーアイ))保護制度
沖縄総合事務局 (沖縄県那覇市)	2月17日(月)～2月28日(金)	身近な原料を使った肥料の利用拡大 について

展示テーマは変更することがございますので
最新情報は各地方農政局等ホームページをご確認ください。

編集・発行(2月14日)
農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課「消費者の部屋」